



平成18年度 茨城県・常陸太田市総合防災訓練に参加して

8月26日、「宮の郷工業団地」において、茨城県と常陸太田市合同による総合防災訓練が実施され、本市消防本部の水槽付ポンプ自動車及び救急車が参加しました。

今回の訓練の特徴は、孤立地区集団避難訓練で「地震により主要道路が陥没し、土砂崩れが起きて住民が避難できず孤立している」という状態を想定し、自衛隊による大型ヘリを利用した集団搬送や、関係機関・関係団体が連携・協力して迅速かつ確実な避難誘導及び医療活動を実施するというものです。その他、防災ヘリによる人命救助や救援・救護訓練、応急手当体験などの訓練が実施されました。

▼重症患者をヘリに搬送する
常陸大宮救急隊



▲座屈ビル救出に援護する常陸大宮消防隊

グラツきたら身の安全

大きな揺れを感じたら、まず身の安全を図り、揺れがおさまるまで様子を見る。



すばやい消火 火の始末

火を消す3度のチャンス

- 1 小さな揺れを感じた時
- 2 大きな揺れがおさまった時
- 3 出火した時



地震！その時10のポイント

あわてた行動 けがの元

屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。



窓や戸を開け 出口を確保
小さな揺れのとき又は揺れがおさまったときに、避難できるような出口を確保する。



落下物あわてて 外に飛び出さない

瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので注意する。



門や塀には近寄らない

屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。



正しい情報 確かな行動

ラジオやテレビ、消防署、行政などから正しい情報を得る。



確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。



協力し合って救出・救護

倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力して救出、救護する。



避難の前に安全確認 電気・ガス

避難に必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。



☐ 大きく揺れた時の行動 ☒ 地震時及び直後の行動 ☐ 地震後の行動

第2回常陸大宮市消防団消防ポンプ操法大会開催

8月27日、辰ノ口「おおみや消防広場」において第2回の常陸大宮市消防団消防ポンプ操法大会が開催されました。

出場した団員は、日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮し、白熱した大会となりました。

【大会結果】

自動車ポンプの部

- 1位 美和支団
- 2位 緒川支団
- 3位 大宮支団

可搬ポンプの部

- 1位 美和支団
- 2位 緒川支団
- 3位 大宮支団

